



し へん だい ぺん 詩篇 第8篇

1. 主しゅ、われらの主しゅよ、あなたの名なは
地ちにあまねく、いかに尊たつといことでしょう。
あなたの栄光えいこうは天てんの上うえにあり、

2. みどりごと、ちのみごとの口くちによって、
ほめたたえられています。あなたは敵てきと
恨うらみを晴はらす者ものとを静しずめるため、
あだに備そなえて、とりでを設もうけられ



3. わたしは、あなたの^{ゆび}指の^{てん}わざなる^み天を
^み見、あなたが^{もう}設けられた^{つき}月と^{ほし}星とを^み見て
^{おも}思います。

4. 人は^{ひと}何者^{なにもの}なので、これを^{こころ}み心に
とめられるのですか、人の^{ひと}子は^こ何者^{なにもの}なので、
これを^{かえり}顧みられるのですか。

5. ただ^{すこ}少しく^{ひと}人を^{かみ}神よりも^{ひく}低く^{つく}造って、
^{さか}栄えと^{ほまれ}誉とを^ここうむらせ、



6. これに ^てみ手の ^{わざを}わざを ^{おさ}おさ ^をを 治めさせ、
よろずの ^{もの}物を ^{その}その ^{あし}あし ^{した}した ^にに
おかけました。

7. すべての ^{ひつじ}ひつじ と ^{うし}うし、また ^のの ^{けもの}けもの、

8. ^{そら}そら の ^{とり}とり と ^{うみ}うみ の ^{さかな}さかな、^{うみじ}うみじ ^{かよ}かよ
ものまでも。



9. 主、われらの主よ、あなたの名は地に
あまねく、いかに尊たつといことでしょう。

神はまた言いわれた、「われわれの
かたちに、われわれにかたどって人ひとを
造つくり、これに海うみの魚さかなと、空そらの鳥とりと、
家畜かちくと、地ちのすべての獣けものと、地ちの
すべてのほうものを治おさめさせよう」。
(創世記 1:26)